



F-Secure Mobile Security Ver. 8

インストールガイド V1.2

免責事項

本ドキュメントに関する著作権は、エフセキュア株式会社へ独占的に帰属します。本ドキュメントの作成にあたっては細心の注意を払っていますが、本ドキュメントの記述に誤りや欠落があってもエフセキュア株式会社はいかなる責任も負わないものとしします。本ドキュメント及びその記述内容は予告なしに変更されることがあります。

本ドキュメントは2013年4月現在の情報を基に記述されており、今後、予告なく内容が変更される可能性があります。

ドキュメント改定履歴

履歴	リビジョン	リリース日
初版	V1.1	2013/2/20
改訂第一版	V1.2	2013/4/30

目次

- モバイルデバイスへのF-Secure Mobile Securityダウンロード及びインストール
 - ◆ インストール – インストールモジュールのダウンロード
 - ◆ F-Secure Mobile Securityのインストール
 - ◆ ライセンスキー認証/インストール終了
- モバイルデバイス側の操作
 - ◆ ウイルススキャン機能
 - ◆ アンチ・セフト機能設定
 - ◆ ペアレンタルコントロール設定機能
 - ◆ 連絡先フィルタ設定機能
- F-Secure Mobile Security削除
 - ◆ F-Secure Mobile Security削除 – F-Secureアプリ本体操作編
 - ◆ F-Secure Mobile Security削除 – アンドロイドアプリケーション管理操作編
- 補足事項 – KDDI au端末での国際SMS受信方法

モバイルデバイスへのF-Secure Mobile Securityダウンロード及びインストール

インストール - インストールモジュールのダウンロード

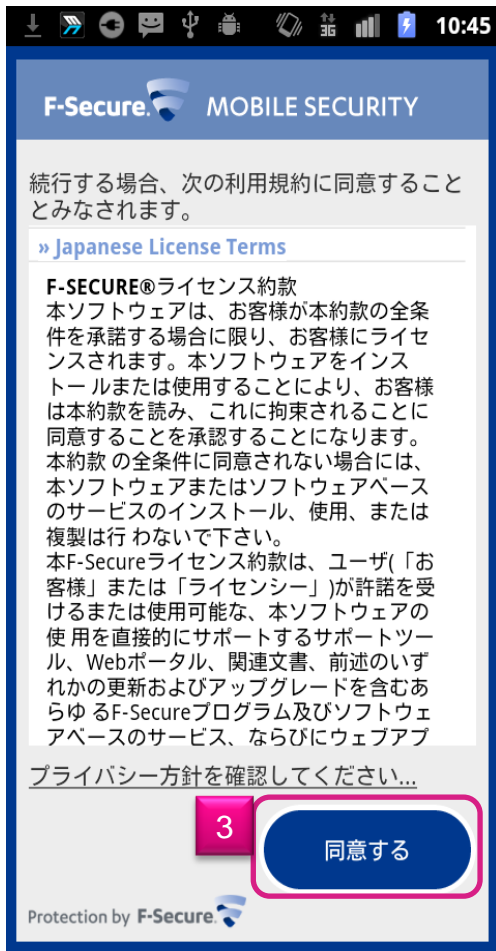


①デバイスのブラウザで下記URLを入力
ダウンロードサイト
URL : <http://pcps.mobi>

②このサイトが開きます
ダウンロードリンクを選択し、
モジュールをダウンロードします。



F-Secure Mobile Securityのインストール



デバイス管理者有効・セキュリティコード設定/インストール

デバイス管理者を有効にしますか？



F-Secure Mobile Security



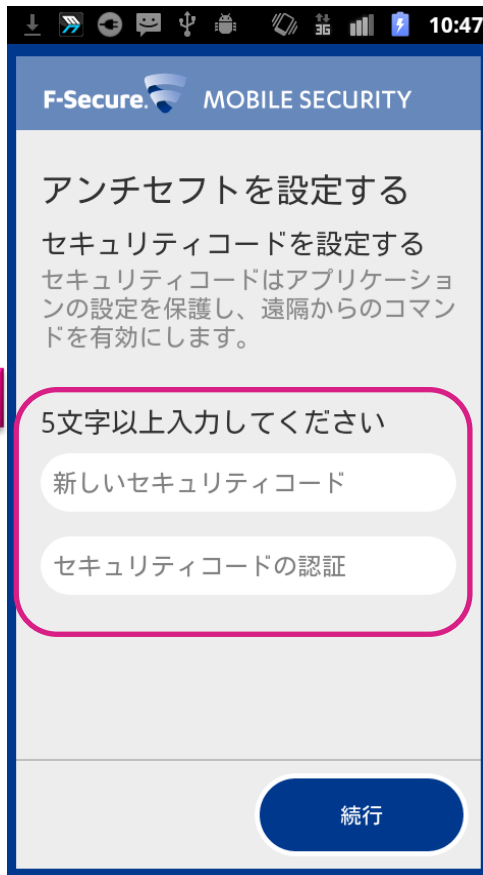
この管理者を有効にすると、アプリケーションF-Secure Mobile Securityで次の操作が可能になります:

5

- ✓ すべてのデータを消去
警告せずにデータの初期化を実行して端末内のデータを消去します。
- ✓ 画面ロック解除パスワードの変更
画面ロック解除パスワードの変更
- ✓ パスワードルールの設定
画面ロック解除パスワードの長さで使用できる文字数を制御する
- ✓ 画面のロック
画面をロックする方法とタイミングを制御する

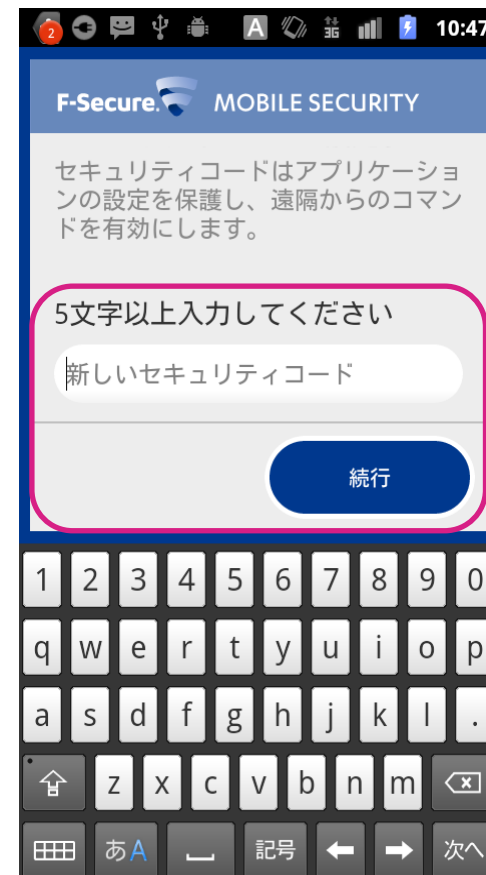
有効にする

キャンセル



6

続いてデバイス管理者を有効にします。



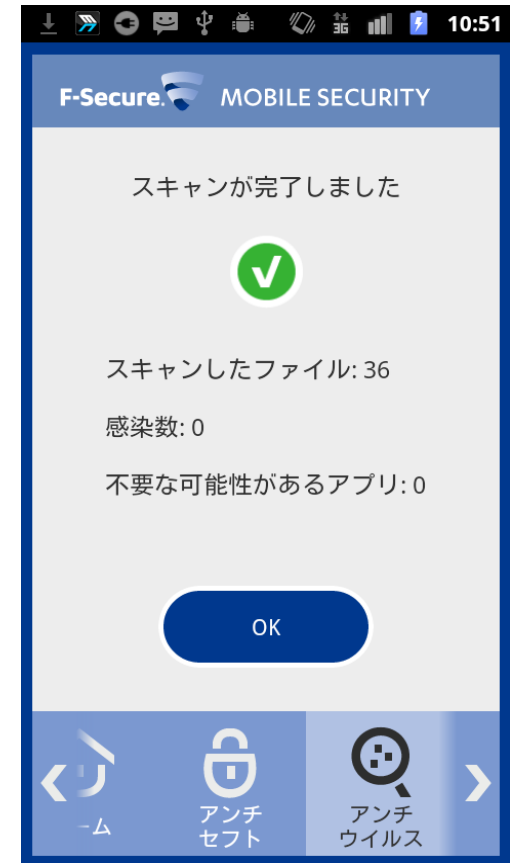
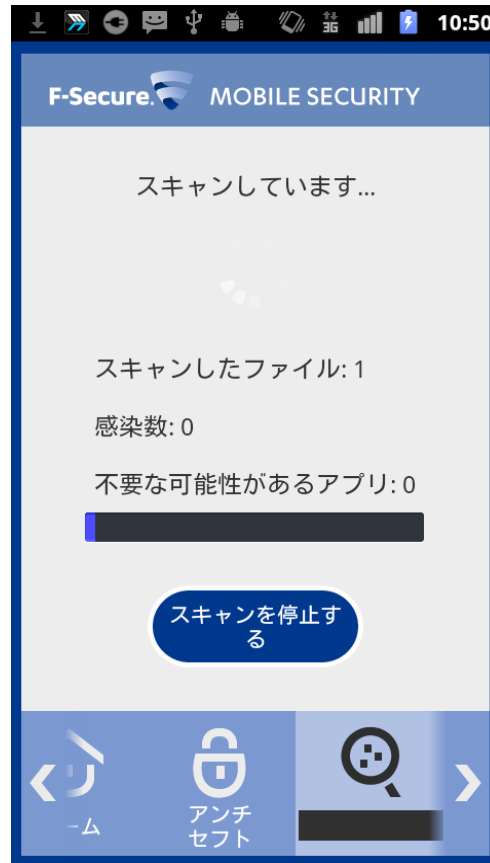
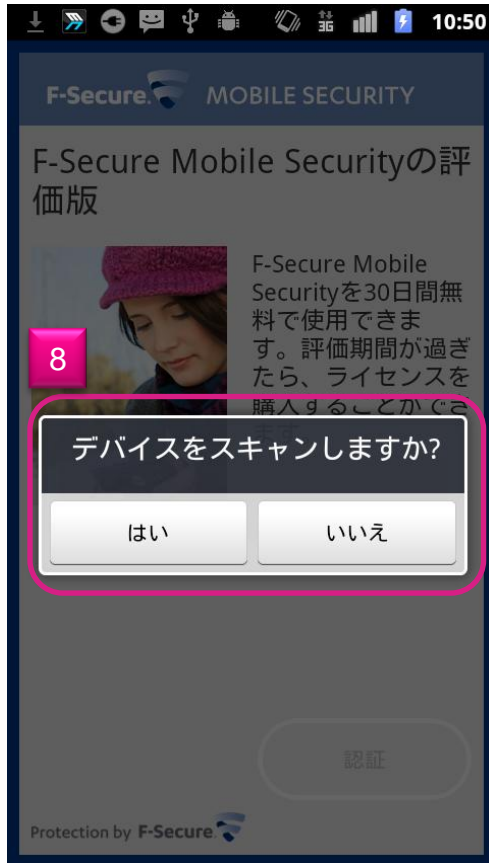
そして、次にアンチセフトの設定をします。
セキュリティコード 任意の英数字5文字以上で設定します。

アンチ・セフト機能設定(信頼済み番号) / インストール



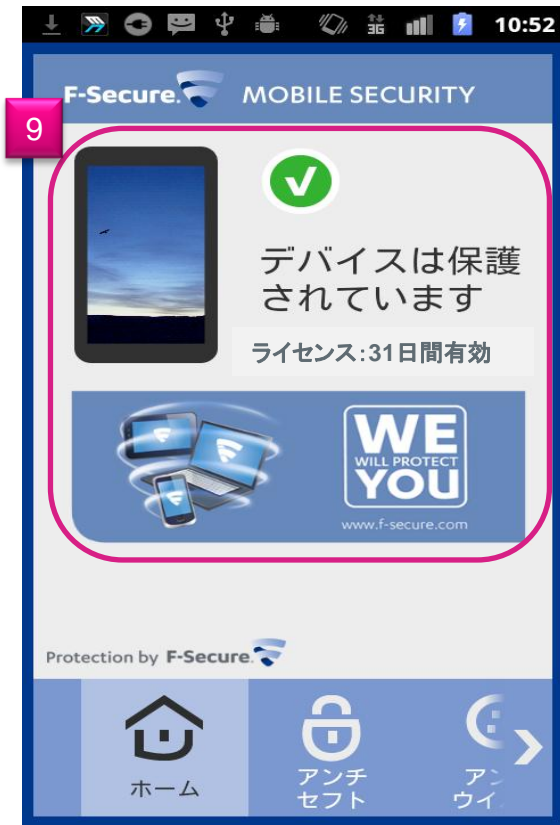
他の携帯電話からアンチセフトコマンドを送る時に使う携帯電話の番号を登録します。

デバイスのスキャン/インストール



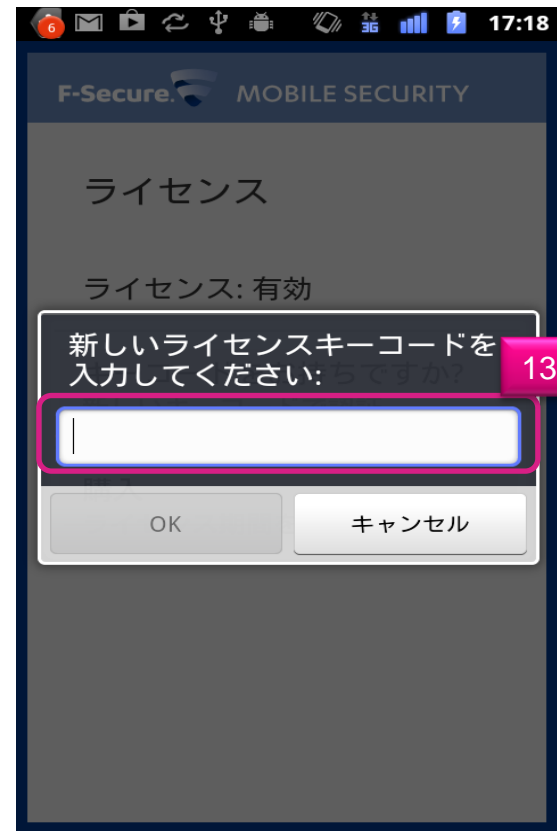
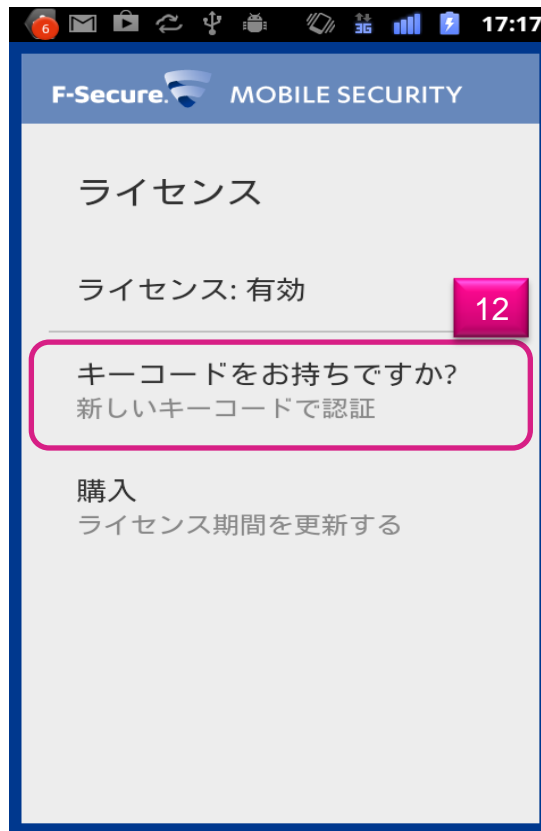
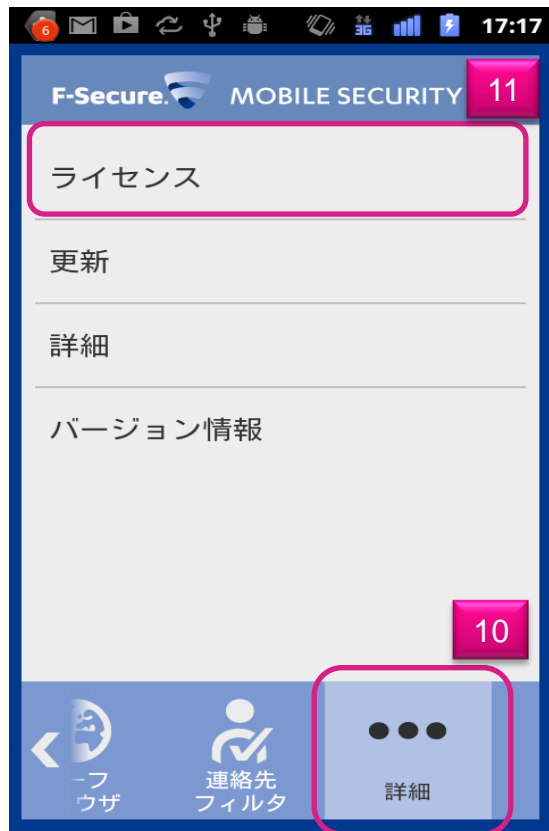
「はい」を選択し、スキャンを開始します。

プログラムのインストール完了/インストール



(9)の画面が表示されたらインストール終了です。
その後、正規ライセンスキーを入力し、製品版に移行します。

ライセンスキーの認証/インストール



メニュー画面から“詳細”をクリックし(10)、その後“ライセンス”をクリックします(11)。続いて、“キーコードをお持ちですか?”をクリックし(12)、正規ライセンスキーを入力します(13)。

インストール終了



以上で、製品版のインストールが完了致しました。

モバイルデバイス側の操作

(スキャン機能、アンチ・セフト機能、ペアレンタルコントロール設定、連絡先フィルタ設定)

ウイルススキャン機能

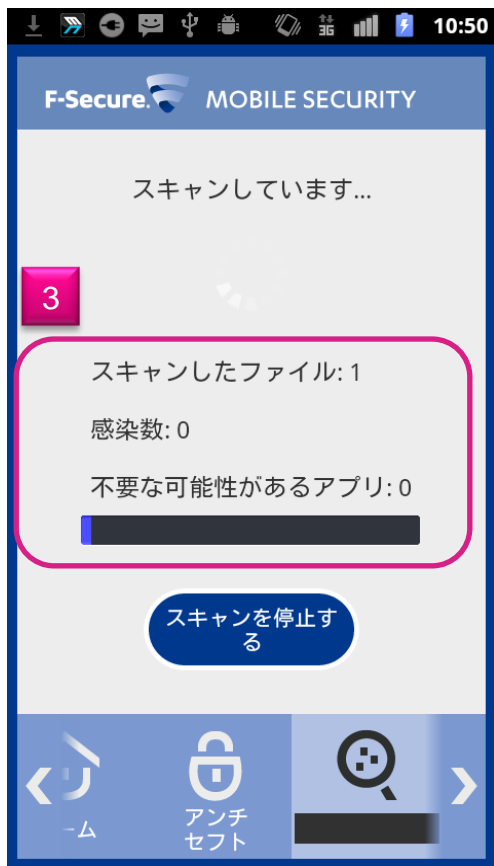


画面したにあるメニューから「アンチウイルス」選択します。



「はい」を選択し、スキャンを開始します。

ウイルススキャン機能

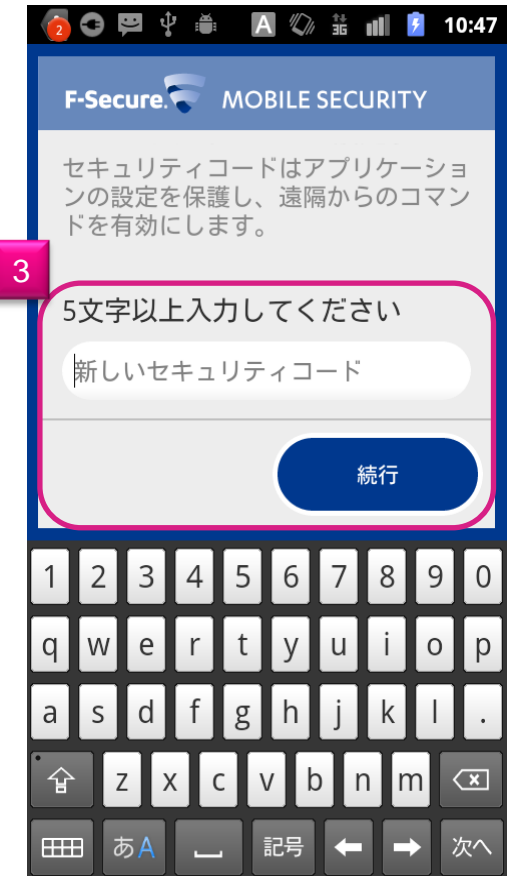
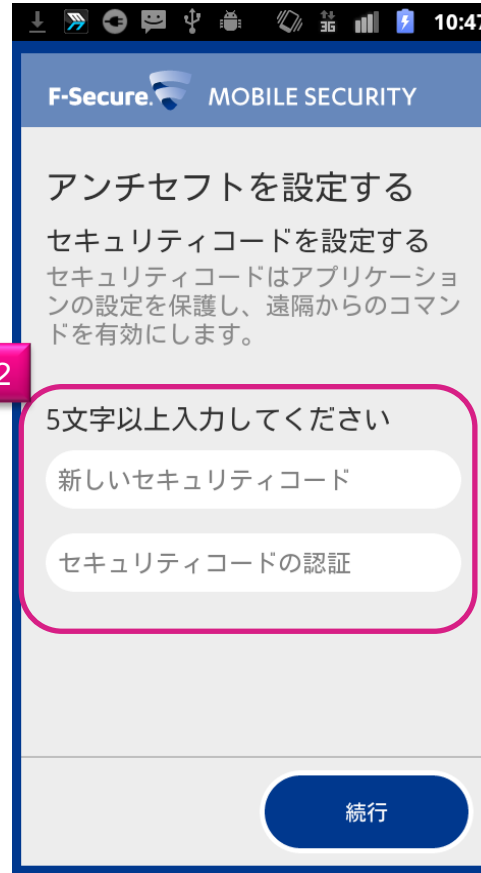


スキャンを開始すると「3」の画面になります。スキャンが完了すると「4」の画面に遷移し、処理を終了します。

アンチ・セフト機能設定



画面したにあるメニューから「アンチセフト」選択します。



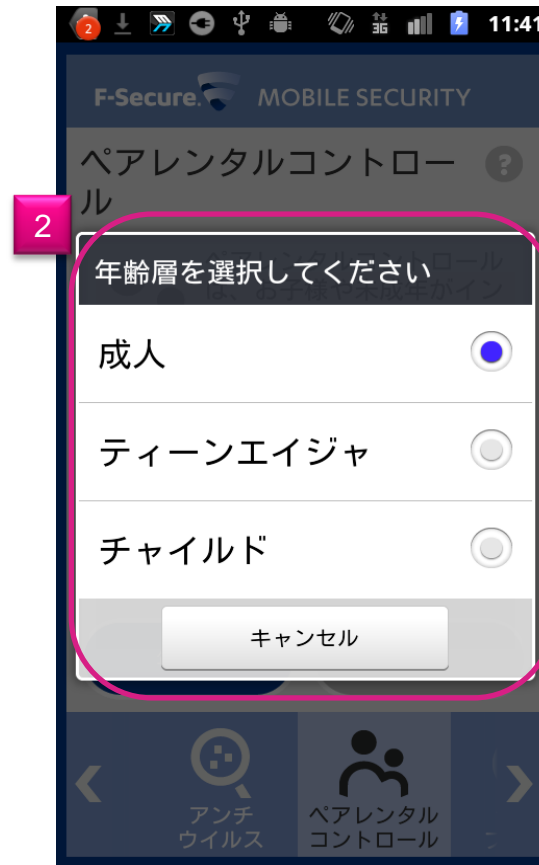
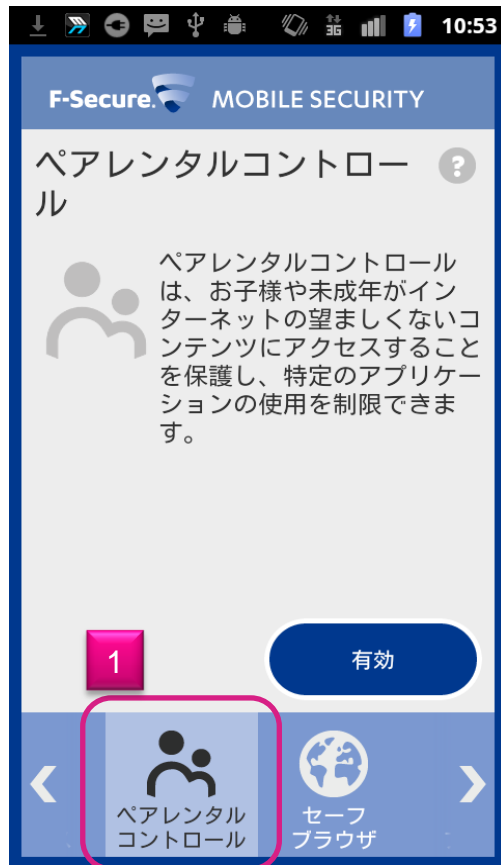
セキュリティコードの設定が求められます。任意の英数字5文字以上で設定します。

アンチ・セフト機能設定



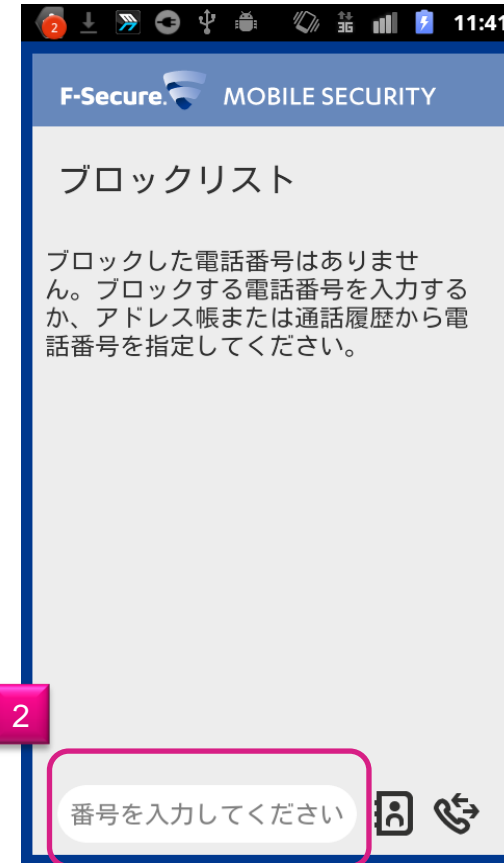
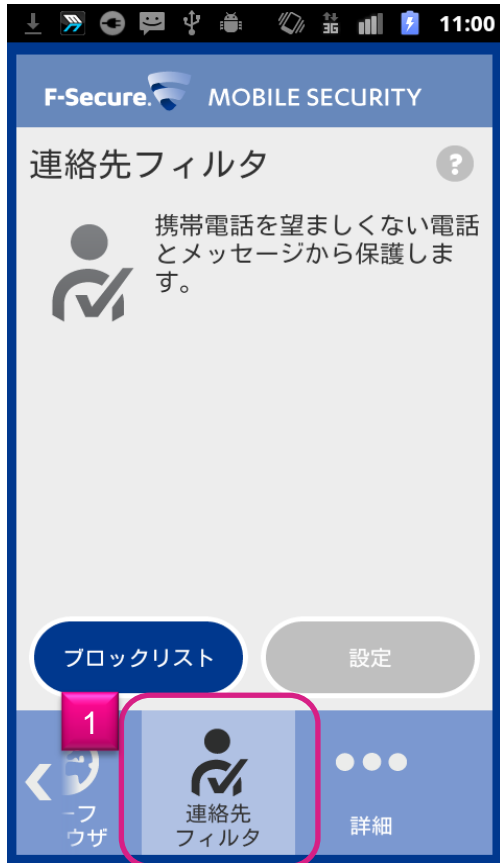
他の携帯電話からアンチセフトコマンドを送る時に使う携帯電話の番号を登録します。(4) アンチ・セフト機能が有効になると(6)の画面に遷移します。

ペアレンタルコントロール設定機能



ペアレンタルコントロールの設定画面です。「有効」を選択すると、ペアレンタルコントロール機能が有効になり、「2」の画面に於いて各年齢層におけるインターネットへの接続制限、アプリケーション使用制限を掛ける事が出来ます。

連絡先フィルタ設定機能



連絡先フィルタの設定画面です。望ましくない連絡先からの着信、SMSを拒否する事ができます。「2」の画面に於いて、拒否する電話番号を入力します。

F-Secure Mobile Security削除

F-Secureアプリ本体操作編

F-Secure Mobile Securityの削除 (アプリ本体設定から削除)



F-Secure Mobile Securityのメイン画面より「詳細」を選択、その後「バージョン情報」を選択致します。(1) 「バージョン情報」の中にある「アンインストール」を選択致します。(2) その後、セキュリティコードの入力画面が表示されますので、セキュリティコードを入力します。(3)

F-Secure Mobile Securityの削除 (アプリ本体設定から削除)



アプリケーションをアンインストール
しますか？

このアプリケーションはアンイン
ストールされます。



5

アンインストールが完了しました。

4

OK

キャンセル

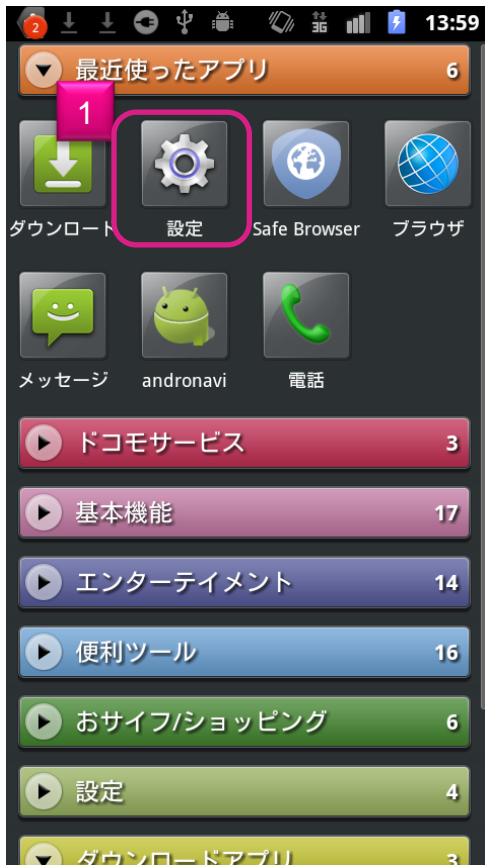
OK

アンインストールしていいか否かを再度聞かれますので、アンインストールする場合「OK」を押します。
(4)アンインストールが完了すると(5)のメッセージが表示されます。

F-Secure Mobile Security削除

アンドロイドアプリケーション管理操作編

F-Secure Mobile Securityの削除 (アンドロイドアプリ操作編)



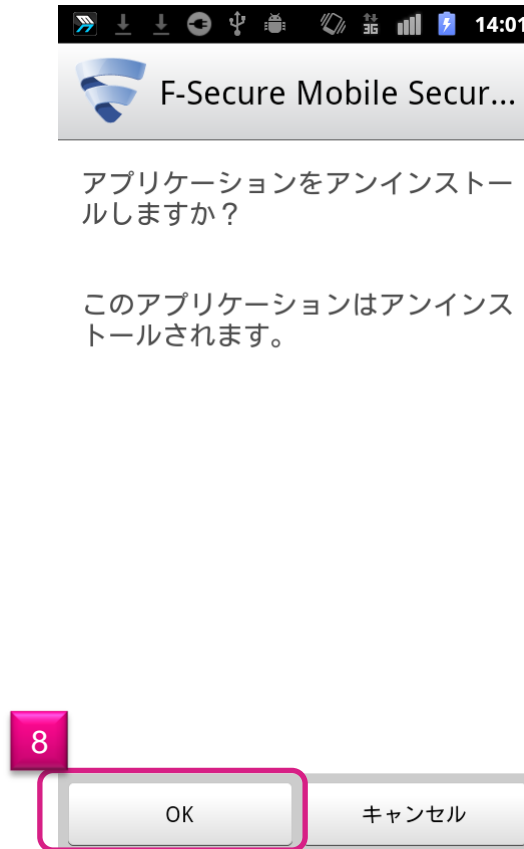
モバイルデバイス画面から、「設定」を選択します。
アプリケーション設定画面で「アプリケーションの管理」を選択して、「3」のアプリケーション一覧から
F-Secure Mobile Securityを選択します。

F-Secure Mobile Securityの削除 (アンドロイドアプリ操作編)



続いてセキュリティコードの入力を求められますので、セキュリティコードを入力します。(4)その後「データ消去」を選択後(5)、「OK」を押します。(6)

F-Secure Mobile Securityの削除 (アンドロイドアプリ操作編)



「アンインストール」選択します。(7)続いてアンインストールしてもよいか否か聞かれますので、「OK」を選択します。アンインストールが完了すると、(9)の画面が表示されます。

補足事項 - KDDI au端末での国際SMS受信方法

補足事項 – KDDI au端末での国際SMS受信方法

➤ KDDI auの仕様

- ✓ SMS受信時、本文にURL、電話番号、9-10桁の番号、#、*、p、l、o等が本文に記載されていると迷惑メールとして配信拒否されます。

➤ 国際SMS受信が必要な場合の手順

- ✓ KDDI au携帯から090-4444-0010宛てに本文に「解除」と記載したCメールを送信します。解除が完了した旨のメッセージを受信すると上記制限が解除されます。これにより、URLや電話番号などが本文に記載されているSMSを受信できるようになります。
- ✓ KDDI au ショップもしくはお電話によるCメール迷惑メール受信の制限解除を依頼します。

➤ 詳細は下記URLをご参照ください。

http://www.au.kddi.com/service/email/support/meiwaku/cmail/anshin_block.html